

# 個別排水事業経営状況

資料1-3

## 1. 平成30年度 個別排水事業決算

### (1) 総括事項

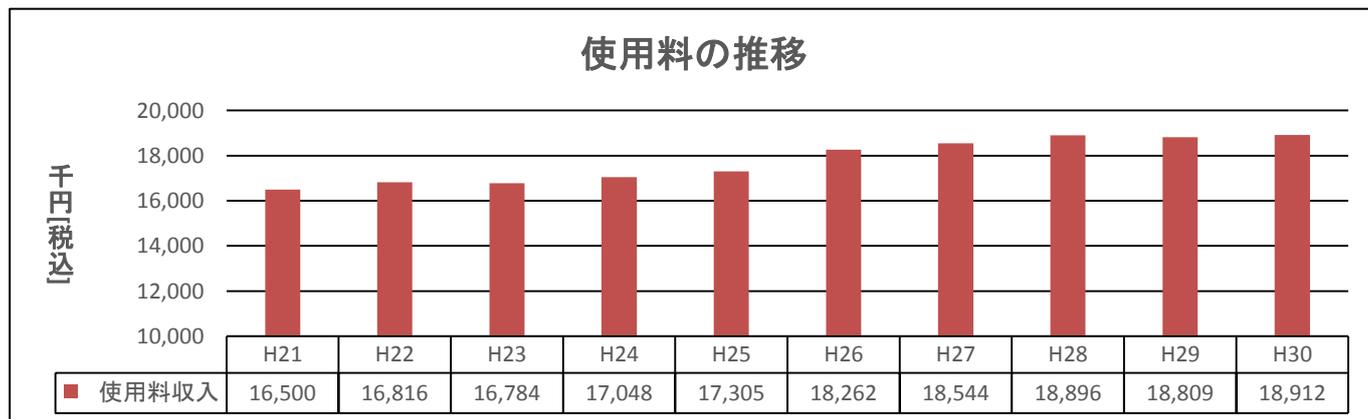
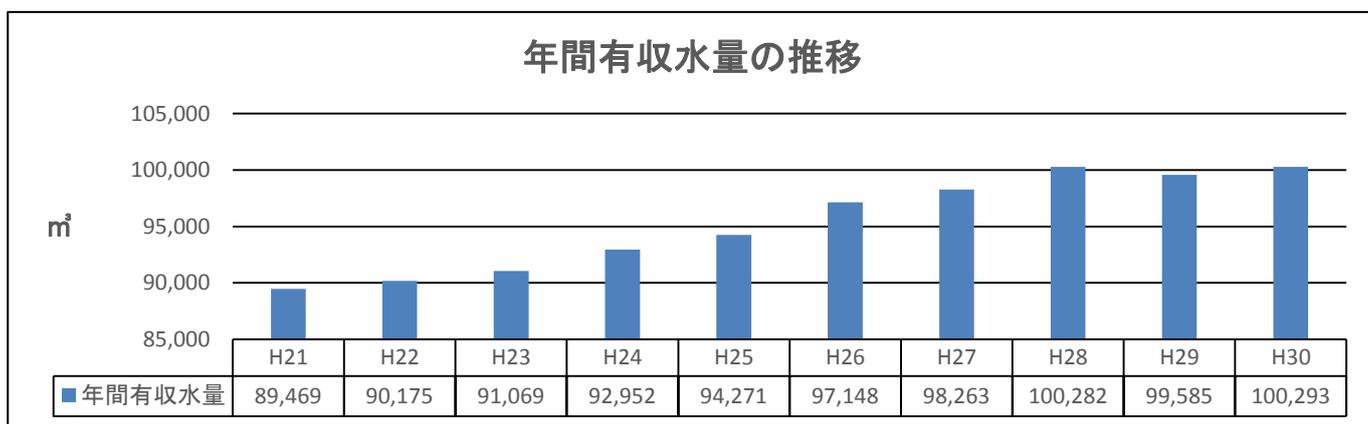
平成30年度における合併浄化槽人口は、2,497人で、合併浄化槽設置対象区域である下水道認可区域外人口に対する水洗化率は71.7%となっております。（有収率については、処理数量が有収水量となるため、100%となります。）

合併浄化槽設置数は新たに10基新設し、市設置数524基、私設5基（うち自衛隊1基）、合計529基となっております。（市設置のうち8基が廃止、13基が休止のため、供用中は市設置が503基、私設5基の合計508基）

### 【主な施設状況】

事 項	単位	H30年度	H29年度	対前年度比較	備考
行政区域内人口	人	27,224	27,557	△ 333	住民基本台帳3月末人口
下水道認可区域外人口	人	3,482	3,584	△ 102	合併浄化槽設置対象となる下水道認可区域外の3月末人口
合併浄化槽人口	人	2,497	2,509	△ 12	住民基本台帳上の合併浄化槽利用者数
水洗化率	%	71.7	70.0	1.7	合併浄化槽人口/下水道認可区域外人口
合併浄化槽数	基	508	500	8	3月末現在供用中の合併浄化槽数
年間総処理水量	m <sup>3</sup>	100,293	99,585	708	市設置の合併浄化槽で汚水をきれいに処理した水量（※）
年間有収水量	m <sup>3</sup>	100,293	99,585	708	料金算定の対象となる家庭等で使用した水量（※）
有収率	%	100.0	100.0	0.0	年間有収水量/年間汚水処理水量

※水量は私設分を除く



## (2) 決算額（歳入・歳出）

平成30年度の決算状況については、全体で86,710千円となっており、前年度と比べて2,190千円増加しております。

歳入では、合併浄化槽の設置基数は前年と同じものの、多人数に対応した浄化槽の設置が多かったため2,000千円増額しております。

歳出では、浄化槽設置基数の増加に伴う維持管理費用の増により個別排水事業費が1,810千円の増、支払利息が減ったものの元金償還額が増えたことにより公債費が343千円増となっております。

歳入

(単位：円[税込])

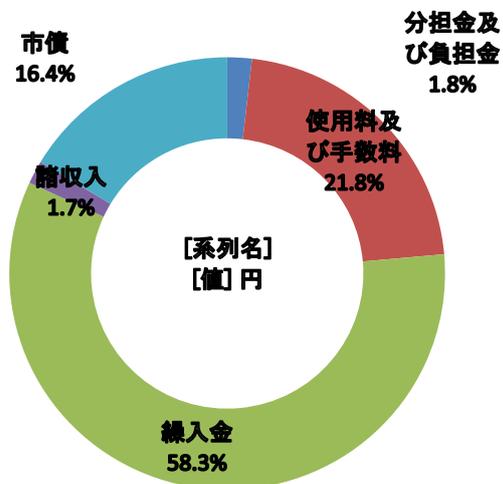
科目	H30当初予算	H30決算	H29決算	差額	増減率
分担金及び負担金	1,581,000	1,577,850	1,361,870	215,980	15.86%
使用料及び手数料	18,834,000	18,870,160	18,817,860	52,300	0.28%
繰入金	54,176,000	50,562,146	50,523,083	39,063	0.08%
諸収入	1,501,000	1,500,148	1,617,386	△ 117,238	△ 7.25%
市債	14,200,000	14,200,000	12,200,000	2,000,000	16.39%
合計	90,292,000	86,710,304	84,520,199	2,190,105	2.59%

歳出

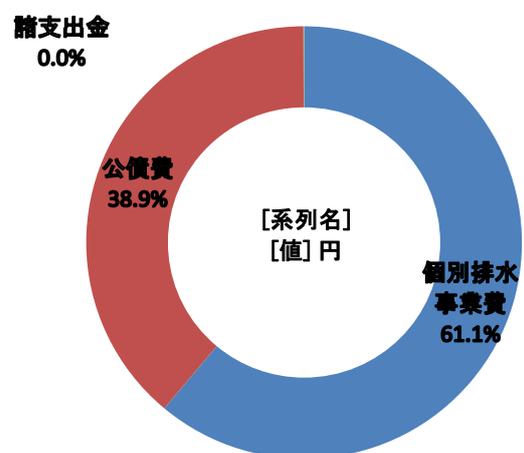
(単位：円[税込])

科目	H30当初予算	H30決算	H29決算	差額	増減率
個別排水事業費	56,305,000	52,966,292	51,156,298	1,809,994	3.54%
公債費	33,887,000	33,706,493	33,363,901	342,592	1.03%
諸支出金	100,000	37,519	0	37,519	—
合計	90,292,000	86,710,304	84,520,199	2,190,105	2.59%

H30 個別排水事業 歳入の構成割合



H30 個別排水事業 歳出の構成割合



※図表中の数値については、表示単位未満四捨五入の関係で、合計が一致しない場合があります。

### (3) 平成30年度の主な事業

#### ◎浄化槽整備事業 《市債・分担金》

15,779千円

合併浄化槽を平成8年度から平成29年度までに514基の整備を行っており、平成30年度には10基の整備を行い、計524基（名寄269基、風連255基）となった。

#### 【整備内容】

##### ・実施地区

名寄地区	2基
風連地区	8基

##### ・人槽別

5人槽	4基
7人槽	5基
10人槽	1基

(施工写真①・底版据付)



(施工写真②・浄化槽設置)



# 個別排水事業経営状況

## 平成30年度予算進捗状況及び平成31年度予算概要

### (1) 歳入・歳出

平成30年度における個別排水事業特別会計の予算進捗状況（平成31年第1回定例会予算第2号補正）については、年度末における各費目の調整を行い、歳入・歳出ともに3,084千円減額の87,208千円を見込んでいます。

平成31年度予算については、歳入では繰入金・市債の増加を見込んでおり、歳出では個別排水事業費・公債費が増加となり、歳入・歳出ともに94,159千円としました。

歳入

(単位：円[税込])

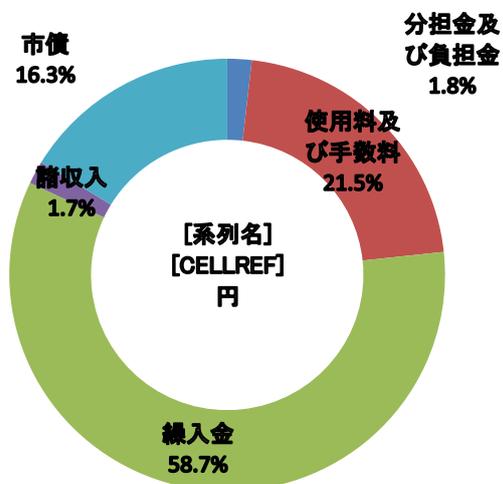
科目	H30当初予算	H30決算見込 (補正)	H31予算	差額	増減率
分担金及び負担金	1,581	1,577	1,750	169	10.69%
使用料及び手数料	18,834	18,743	18,817	△ 17	△ 0.09%
繰入金	54,176	51,188	56,391	2,215	4.09%
諸収入	1,501	1,500	1,501	0	0.00%
市債	14,200	14,200	15,700	1,500	10.56%
合計	90,292	87,208	94,159	3,867	4.28%

歳出

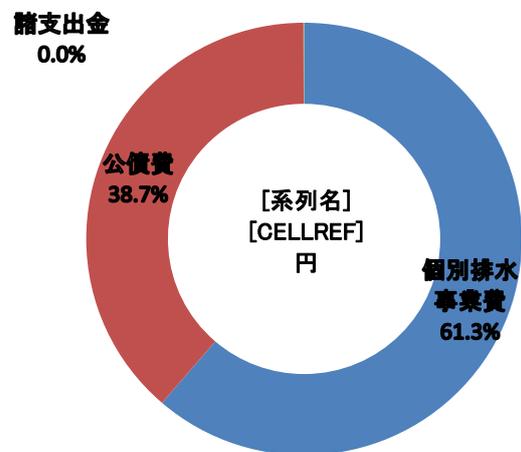
(単位：円[税込])

科目	H30当初予算	H30決算見込 (補正)	H31予算	差額	増減率
個別排水事業費	56,305	53,463	58,958	2,653	4.71%
公債費	33,887	33,707	35,101	1,214	3.58%
諸支出金	100	38	100	0	0.00%
合計	90,292	87,208	94,159	3,867	4.28%

H30 個別排水事業 歳入の構成割合



H30 個別排水 歳出の構成割合



※図表中の数値については、表示単位未満四捨五入の関係で、合計が一致しない場合があります。